

竹内先生・バニー先生、2ヶ月半みっちりと発音を教えてくださり、ありがとうございました。

私の場合、大学時代1ヶ月イギリスで過ごただけで、長期留学の経験はありません。

もともと日本から一歩も出ていなくとも、ネイティブと同等に英語を話す友人がいるので、海外の滞在期間が問題だとは思っていませんでした。

ただその友人は、2・3歳の時にアルファベットの手ほどきを受けており、発音の経験に関して大きな違いがありました。

そこで発音に興味を持った私は、大人でも1から発音を学べる、かつRPが学べるエースへ通うことにしました。最初のうちは、バニー先生とはかけ離れた自分の声に愕然としました。

自分の声を録音して聴くことは、私にとって堪え難いことでした。おそらく、多くの人も同様に感じるはずです。

しかし、発音を身につけるためには、音の違いを認識し、正しいメソッドに基づき、本来の音に近づける練習をするしかありません。

私の声は一般的な日本人の高い声です。英語もこの日本人声で話していました。ネイティブは声が低いという認識はありましたが、声の大きさと音程がこんなにも通じるか通じないかに影響を及ぼしているとは思っていませんでした。私なりの太く低い声を出すために、先生から教えていただいたトレーニングを、歩きながら・お風呂に入りながらと、毎日気づく度に行いました。まず、日本人の高い声から脱却すると、ネイティブに通じやすくなりました。

通じるというか、今までは声も小さくて単に聞こえなかったこともあるのかもしれませんが。それにも関わらず、何？と聞き返されると、もっと不安になって声が小さくなり、より通じなくなっていたのだと思います。発音を1から習った今は、自信もつき、そんなことはありません。

私は時々、英語を勉強している日本人、留学経験者、帰国子女が集う、英会話カフェに参加しています。

そこでは、日本人・ネイティブ共に英語で話すのですが、ハーフですか？と間違われることがあります。今まで、長期留学経験者たちの英語はさすがだと思っていましたが、単語やフレーズの知識量が多く、しゃべれているようで、実は日本人声のままに発音も正しくないことに気づきました。ネイティブの反応もあまりよくありませんでした。はっきり言って、発音を学んだ私の方が通じます。有名大学に何年も留学するような方はきっと優秀でしょうけど、発音のせいで力を発揮できていないのは、本当にもったいないと思います。

発音を習ってからは、オーディオブックや Podcast、映画にインタビューと、頭に入ってくる英語の音が違います。今までに比べ、リズムもつかみやすくなりました。メールや文章を読んでも、早く読めるし、もっと言うなら相手の感情もつかみやすくなりました。発音が分からない単語が出てくると、英英辞典にて発音記号を確認する習慣も身に付きました。発音記号を見て、どんな音なのかがすぐ分かるからです。

この発音習得は、これまでの英語勉強方法とは異なるため、最初のうちは戸惑いもありましたが、先生について行ってよかったと思っています。この2ヶ月半発音を学んだことは、私の英語習得の中で breakthrough となりました。私は、英語を学んでいる方、留学経験者、これから留学する方、そして子供たち、すべての方に、このエースメソッドをお勧めします。